



苦小牧市長  
いわくら ひろふみ  
岩倉 博文

新年明けましておめでとうござい  
ます。

昨年6月に行われました市長選挙  
におきまして、市民の皆様のご支持  
を賜り、引き続き市政を担うこと  
になりました。寄せられた期待にしつ  
かりとお応えし、課題に向けた取り  
組みを一層進めてまいります。

昨年は、子ども・子育て関連3法  
の施行を見据え「健康こども部」の  
創設による子育て関連部署の一元化  
や、老朽化が著しい児童館の廃止、  
新大成児童センターの開館など、子  
育て環境の改善に取り組んでまいり  
ました。また、新ときわスケートセ  
ンターのオープン、そして、アジア  
で初となるブルームボール世界選手  
権大会の開催により、氷都苦小牧を  
世界にアピールいたしました。

指定管理者制度が導入され、民間  
事業者による運営となった中央図書  
館においては、経費の削減とともに  
サービスの向上が図られたことで、  
入館者数の増加も見られ、市民の憩  
いの場が充実しました。11月には駅  
前に「COOTOMA」が誕生し  
たことで、駅前の新たな顔ができ、  
中心市街地に賑わいを作り出して

れるものと期待しております。

さて、今年は私の3期目の基本テ  
ーマとして掲げた「誇れる街 苦小  
牧へ、活気みなぎるふくしのまちづ  
くり」の実現に向けて、全力で取  
り組んでまいります。人口減少と高  
齢化社会が進み、既存の福祉政策だ  
けでは成り立たなくなる時代に向け  
、市役所内はもちろんのこと、まちぐ  
るみで知恵を絞り、「ふくし」に取  
り組んでまいりたいと考えておりま  
す。

北海道新幹線の函館開業まで1年  
あまりとなりますので、胆振・日高  
での地域活性化の取り組み「北海道  
新幹線×E5地域戦略会議」にお  
いては、管内の4市14町で連携を図  
りながら事業を実施し、地域全体に  
活況を呼び込んでまいります。

財政の健全化に向けては、財政健  
全化計画ステップ3を着実に進め、  
より安定した強固な財政基盤の確立  
を目指してまいります。また、行政  
改革におきましても、新たな行政改  
革プランの策定の年となりますので、  
社会情勢を見据えながら、行政の効  
率化と市民サービスの向上の balan  
sを保ったプランを策定し、20年先  
を見据えたまちづくりを実践してま  
いります。

本年も、これまでと変わらない市  
政へのご支援とご協力をお願いする  
とともに、市民の皆様のご健勝とご  
多幸を祈念して、新年のご挨拶とい  
たします。

市長・市議会議長新年あいさつ

平成27年 新年を迎えて



苦小牧市議会議長  
にし の しげき  
西野 茂樹

市民の皆さま、明けましておめ  
とどうございます。

新しい年を健やかに迎えのこ  
とと苦小牧市議会を代表し、心か  
らお慶び申し上げます。

皆さまは、今年こそは良い年に  
したいと願っていると思います。  
暮らしの安心、未来の安心、地域  
の安心、そして、働く安心などな  
ど、誰しも実感できる一年とする  
ために、共に力を合わせる年にし  
たいと考えております。

昨年も全国各地で自然災害が猛  
威を振るい、尊い人命や財産が奪  
われました。私たちのまちも被害  
を受けました。災害に対して、私  
たちは「想定外」を言い訳にする  
ようなまちづくりではいけないと  
痛感しました。市議会としても、  
防災都市を目指し、改めて対策の  
一層の充実に力を注いでいく所存  
であります。

また、経済の建て直しのために、  
国において「アベノミクス」の三  
本の矢のもとで進められておりま  
すが、まだまだ市民生活の中には  
確たる実感がもてない状況が続い  
ておりますし、消費税アップへの  
懸念もあります。

地方が元気になるために、地方  
の暮らしが豊かになるために、地  
方の声が国に届けられることが求  
められております。それと同時に、  
私たち自身が苦小牧の将来を見据  
えた課題を明らかにし、苦小牧が  
元気になるために取り組んでいく  
ことが求められています。

人口減少問題にどう取り組んで  
いくのか、どうやって人口の減ら  
ない苦小牧を作っていくのか、大  
きな危機感を持って市議会として  
も全力を上げていく所存でありま  
す。

本年は、統一地方選挙が行われ  
る年でありますが、市議会は、市  
民本位を基本として、市民の目線  
に立ち、まちづくりに努めるため  
、議員一同、誠心誠意取り組んで  
いきたいと存じます。

結びに、皆さまにとりまして本  
年が幸多き年となりますことをご  
祈念申し上げます、新年のご挨拶  
いたします。

